

令和3年10月29日

仕事のやりがいとは何かということを考えたとき、やはり仕事を通じた自己成長や、人に感謝され自分が必要だということを実感できる時ではないでしょうか？私は、自衛隊での日々の仕事や教育が今の自分を作ったと思っています。またPKO派遣や弾道ミサイル破壊措置などの任務を通じ、人に感謝されたことも大きな仕事のやりがいとなりました。

高校を卒業して、自分に向いたやりがいのある仕事につくことは大事なことです。ただ、何がやりたいのか、ということは分からない生徒さんも多いのではないのでしょうか？分からないまま会社に入って、自分が目指している方向と違い入社3年以内に退社する高卒者は多い傾向が続いています。その場合、自らの履歴に傷がつき、再就職も自力でしなければなりません。

自衛官候補生の場合、任期は陸上自衛隊2年、海上・航空自衛隊3年（2期目以降2年）です。20歳を過ぎれば本当に自分がやりたい仕事も見えてきます。やりたい仕事が見つかれば私たちは全力で応援します。自衛隊の任期満了退職は中途退社と違い、履歴に傷はつきません。また組織をあげた就職援護活動もします（これは私たち鳥取地方協力本部の任務の1つです）。今、自分が本当にどの仕事をやりたいのか分からないのならば、まずは1任期の自衛官候補生になり、その任期中に、本当は何をやりたいのか自分を見つめ直すという選択肢もあると思います。

また自衛隊は大きな組織なので、操縦や操作などの作戦部門、整備や補給などの後方部門、また総務や会計などの事務部門まで様々な職種があるので、自分がやりたい仕事が自衛隊の中で見つかるかもしれません。自衛隊の仕事にやりがいを感じれば、そのまま自衛官を続けられればいいと思います。

自衛官候補生や一般曹候補生は、寮内生活なので居住費は無料です。食事や仕事着も無料です。ジムやプール、体育館やグラウンドも無料で使用できます。向上心があれば、食費などで使わなかったお金で勉強することもできます。自衛官候補生や一般曹候補生に学歴は関係ありません。入ってからが勝負です。